

いっぱん質問



P.12

●早期に自転車通学許可を出すべきだ



冨中 博文 議員



P.12

●特色ある外国語教育を



出水 貴之 議員



P.13

●積極的な施策の展開



佐伯 憲子 議員



P.13

●未就学児の発達支援



山本 真之 議員



P.14

●公益通報者制度の確立に向けて



田中 義幸 議員



P.14

●危機的財政打開の施設見直し計画



豊田 一元 議員



P.15

●指定避難所の防災機能強化



藤 伸一 議員



P.15

●献血を推進しよう



田上 孝樹 議員



紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

質問全体の内容については、会議録に掲載しています。会議録は、議会事務局、各支所、市内図書館および嘉麻市議会ホームページからご覧いただけます。

なお、一般質問はケーブルテレビのご協力により、生放送と録画放送を行っています。また、YouTubeによる生中継と録画配信も行っています。

スマートフォンやタブレット端末で、録画映像をご覧になりたい議員のQRコードを読み取ると、「嘉麻市議会」のYouTubeサイト内へアクセスできます。ぜひご視聴ください。



出水 貴之 議員



問 小学1年生から外国語の学習はできないか

答 今後、検討を進めたい

質 外国語教育に対してどのような認識を持って取り組んでいるか。

課長 グローバル化が急速に進展している中で、児童生徒の進路実現、将来の自立、就労できる力の育成に向け、英語によるコミュニケーション能力を身に付ける英語教育は重要であるとの認識で取り組んでいる。

質 英語教育の目標は明記しているか。

課長 具体的に明記はしていないが、中学3年生で英語検定3級レベルを想定している。

質 英検の受験料補助はできないか。

課長 現在のところ考えていない。今後は受検料の団体割引を活用できる受験体制を整えていく。

質 外国語学習の特例校制度の取り組みによって、小学1年生から外国語を学習することができないか。

課長 今後、検討を進めたい。

質 防災無線のチャイム 嘉麻市では、朝8時に「ウエストミンスターの鐘」と、正午に山上憶良「子等を思ふ歌」、18時に「夕焼小焼」のチャイムが防災無線で放送されている。

この目的は、防災行政無線の動作を確認するためと聞いたが、夕刻のチャイムは、子どもの帰宅を促すためのものでもあると考える。

課長 福岡県内では、17時にチャイム放送する自治体は56%、さらに、月によって17時と18時に放送する時間を変える自治体と合わせると、73%が17時にチャイム放送をしている。

子どもの帰宅時間を知らせるために、放送時間を18時から17時に変更できないか。

課長 17時の放送は、合併前にも取り入れていたこともある。現在の18時の放送もやっ



定着したという認識であるため、そこを含めて検討したい。

※他に学校と地域コミュニティについて質問。

畠中 博文 議員



問 「30人以下学級」は廃止するのか

答 実情に応じ柔軟に対応する

質 小中学校及び義務教育学校の教育制度の充実に関する規則改正の内容は。

課長 今までは1学級30人を超えれば、教員を配置し、2学級に分けて指導していたが、改正により、2学級に分けた場合と同等の教育上の効果があると教育委員会が認めると指導上の措置を講じることまでできる。学校の実情に応じて、各学校で配置する市費の教員

を弾力的に活用し、学力向上を図っていく。

質 「30人以下学級」は廃止するのか。

課長 30人を超える学級に対して市費教員を配置するが、学校の実情に応じ、「30人以下学級」や習熟度別少人数指導など柔軟かつ弾力的に実施していく。

自転車通学 に関して

質 中学校・義務教育学校における自転車通学に関する「通学許可シール」の費用負担の状

況は。

課長 3校の内、2校が有料で保護者負担。1校は無料。

質 学校による格差を統一できないのか。

課長 保護者負担を是正する必要がある。学校予算を含め、前向きに検討する。

質 確井義務教育学校は、土日の部活動生徒のみ自転車通学を許可している。なぜ学校全体で許可を出さないのか。

課長 一部の保護者が

ら要望も出ている。今後、自転車通学に関するアンケート調査を行うなど、実情を把握し学校と話を進める。

市の祭り・イベント

質 市のホームページに祭り・イベント情報がほとんど掲載されていないが、改善できないのか。

課長 現在、イベント情報はインスタやLINE等のSNSを活用している。また、新聞・TV・ラジオ等でも情報を

発信しているが、調査研究を行い更なるPR活動を行う。



山本 真之 議員



問 児童発達支援の成果は

答 一定の効果は得られている

質 療育とは。課長 こども家庭庁の児童発達支援ガイドラインでは、障がいのある子どもに対し、身体的、精神的機能の適正な発達を促し、日常生活及び社会生活を円滑に営めるようにするため、それぞれの障がい

質 療育教室や巡回相談等、これまでの成果は。課長 療育教室の情報共有し、状況を把握している。小学校や義務教育学校の教員の療育に対する認識は年々深まってきている。一方、中学校や義務教育学校後期課程では、そ



う努めたい。 ※他にふるさと納税を

佐伯 憲子 議員



問 スクール・ソーシャル

答 関係機関と連携して適切な配置を検討する

質 スクール・ソーシャルワーカー(以下、SSWという)とは、学校や学校関連の施設・機関などで児童生徒やその家庭、環境、学校、社会、制度などを対象にソーシャルワーカーとして社会福祉援助を行う専門職だ。SSWは、問題の原因を児童生徒の発達状況や行動特性にあると考えるのではなく、周囲の環境に着目して、家庭、学校、公的機関とも連携をとり、改善に向け



山田中学校



まちづくり、財政見通しを質問。

豊田 一元 議員



問 施設の削減計画が進んでいない

答 進捗15施設50%の達成率だ

質 合併前から保有する公共施設の管理が財政負担になっていて、個別施設見直し計画で30施設を用途廃止・解体する予定であるが、進捗状況は。

課長 山田いこいの家白雲荘は築50年を超え、廃止・解体としつつも、利用状況や小さな拠点づくり事業から慎重に検討する。

稲築体育館は利用者が多く、社会体育施設全般の運営業務の一部

を担っているため継続中。施設の老朽化が進んでおり用途廃止に向けて調整する。

嘉穂地区の旧小学校は解体計画を進めており、跡地利活用を地元と協議する。

旧嘉穂プール・テニスコート解体については令和7年度までの合併特例債活用が困難であり、現状有姿での売却を検討する。

山野運動公園内野球場は都市公園として活

用。碓井と嘉穂の野球場は現状有姿で売却。碓井グラウンドを廃止球場の代替えとして維持していきたい。

山田武道館は売却し、山田弓道場は修繕して維持する。

山田市民センターは避難所指定に加え、大橋分館や郷土資料室も併設しており、次期計画にて検討する。

市長 稲築地区公民館建設地周辺の一体的開発を進め、旧稲築プール

・稲築老人憩の家・稲築社会福祉センター跡地は分譲や今後の職員駐車場整備も視野に検討する。

質 個別見直し計画を進めて7年が経過したが、約半数は放置状態か、解体予定を維持へか、解体予定を維持への変更し、財政負担軽減が進んでいない。

課長 進捗済み及び進捗予定施設は15施設で達成率は目標の50%だ。財政効果は今後精査していく。



※他に財政負担を抑制した工業団地整備と雇用の場確保について質問

田中 義幸 議員



問 外部受付窓口はどうする

答 設置し弁護士などに委託する

質 新年度で、公益通報窓口設置の予算を計上しているが趣旨は。

課長 国が求めているような実施体制や制度は確立していない。再発防止検討委員会からも指摘されたが、公益通報制度を確立する必要がある計上した。

質 消費者庁の、公益通報制度ガイドラインがある。内容は、法令を遵守することで住民の信頼を確保し、社会経済の健全な発展を期す

趣旨だと思う。

昨年、官製談合により職員が逮捕された。事前に違法性を、感知していた職員がいたかもしれない。この制度が確立していたならと思う。

課長 今後は法に則り、対応体制、従事者の選任要領など整備したい。

質 外部受付窓口はどうするの。

課長 外部窓口として、弁護士などに委託する。相談業務も受け付けて

もらう。

質 通報者を特定する行為などの、防止策は。

課長 法改正があると思っている。それに準じたい。

質 市に見合った、制度設計をすべきでは。

市長 嘉麻市バージョンを作成したい。

入札状況 荒廃森林整備事業の入札状況を調べた。長年同一業者が落札しているが見解は。

課長 落札業者が同じ

ということだけでは、不正を行っていないかどうか判断できない。

質 除草業務委託入札の参考資料がある。令和2年度から今年度まで落札業者以外は全て、税抜き予定価格で札入れている。問題意識はないのか。

課長 今後全ての入札において、誓約書を取ることとしている。

意見 今、嘉麻市はデリケートな案件を抱えている。十分な対応を



願いたい。

※他に荒廃森林整備事業内容および不動産等の寄附行為を質問。

田上 孝樹 議員



問 中学生向けの献血教育を

答 今後必要になってくると考える

質 献血した血液は、輸血に使われるなど医療現場では欠かせない。1日当たり1万4千人の血液が必要というデータがあり、年間を通して継続的な献血推進が必要といわれている。献血可能な対象者は。

質 献血のメリットは、体重50kg以上が対象。課長 身近にあるボランティアであり、献血を通じて人命を助け、社会貢献ができる。また、15項目の血液成分結果が後日送付され、自身の健康管理に役立つことなどが挙げられる。

質 全国的に、10代から30代の若年層の献血者数が減少し、献血離れが進んでいる状況はどう捉えているか。

質 献血可能年齢になる前からの教育は非常に意味がある。国は、小中学生向けのパンフレットや献血を理解するためのテキストなどを発行しているが、中学生に向けての献血教育の考えは。



を質問

藤 伸一 議員



問 学校体育館の空調施設整備の取り組みは

答 調査研究を行う

質 指定避難所になっている学校施設数は、10校。課長 10校の体育館の空調設備の現状は。課長 空調設備が整備されているのは、義務教育学校3校である。質 残り7校の体育館が未整備である。国の2024年度補正予算で、学校体育館の空調設備整備を行う自治体への特例交付金が新設された。その内訳は、

①事業経費の2分の1を補助する。②400万円から700万円までの補助単価が設定されている。③断熱性の確保などの柔軟な整備が可能である。④負担額の全額に地方債が充当され、市の負担が実質、全体の25%となる。⑤光熱費についても、新たな普通交付税制措置が講じられる。学校体育館は、子どもの教育の場であり、災害時には、地域の避難所として重要な役割を担っている。今回の有利な交付金を財源として、冷暖房の空調整備を加速させていく必要性があると考えている。

質 国の新設されたことに伴い、関係各課と協議をしながら、調査研究を行う。新しいごみ処理施設の建設 新聞報道を見た市民から、不安の声を聞いています。

質 市長 安定的なごみの処理を行う上で不安が残り、改修費の増大も見込まれ、嘉麻市の負担金が増加することも懸念されている。※他に带状疱疹ワクチン接種の定期接種化を質問

